

取材案内

立命館アジア太平洋大学
2018年2月7日 配信 APUリリース 2017-54

多国籍なAPU生が、鉄輪の女将らに提案！鉄輪の新しい観光地域づくり戦略

ー米国コーネル大との初の連携授業、鉄輪でのフィールドワークもー

APUでは、アイビーリーグ校の1つでホテル経営学は全米トップレベルの米国コーネル大学と連携し、アジア太平洋学部（観光学専攻）の正課の授業として初めて「特殊講義（観光学）」を開講します。冬セッション（集中講義）として2月8日（木）～12日（月）の5日間実施します。この講義では、別府市鉄輪地区でのフィールドワーク（実地調査）と教室での授業を通して鉄輪の資源を活用した観光ブランディングとマーケティングについて学びます。

最終日の2月12日（月）には、受講生が授業での学びを活かし考えた「鉄輪の観光地域づくり戦略」のアイデアを鉄輪地区の女将らをはじめ、地域住民の方にむけてにプレゼンします。

詳細

講義名：「特殊講義（観光学）」

担当教員：唐川靖弘（からかわ やすひろ）
コーネル大学アソシエートマネジングディレクター

言語：英語

時間：13：15－18：30（3限～5限）※時間は変更する可能性があります。

受講生数：30名【国際学生：21名（インドネシア、バングラデシュ、フランス、ベトナム、マレーシア、モンゴル、韓国、中国）、国内学生：9名】

下記の★マークが、今回取材をご案内する授業です。

日程	内容	場所
2月8日(木)	講義	APU
★2月9日(金)	鉄輪でのフィールドワーク 鉄輪温泉の視察、鉄輪温泉のステーキホルダー（鉄輪地区の観光業従事者や観光客）へのインタビューを通して鉄輪にどのようなニーズがあるのかを調査します。	鉄輪
2月10日(土)	講義	APU
2月11日(日)	講義	APU
★2月12日(月・祝)	最終発表会【13:15より開始予定】 (全6チーム、各チーム15分＋質疑応答10分)	鉄輪(富士屋2F)

※取材をご希望の場合、広報携帯まで事前にご連絡ください。